

同時発表：北海道開発局、留萌市

令和2年7月20日
港湾局産業港湾課

「みなとオアシスるもい」を登録します ～かずの子の生産量日本一！かずの子のマチ留萌で食と観光を楽しもう！～

国土交通省港湾局は、令和2年7月26日に「みなとオアシスるもい」（北海道留萌市）を港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」に登録します。

代表施設である「船場公園（るしんふれ愛パーク）」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることが期待されます。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシスるもい」の登録により「みなとオアシス」は全国141箇所になります。（同日付で「みなとオアシスクちのつ（長崎県南島原市）」も登録）
- 7月26日（日）に「みなとオアシス登録証交付式」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し、当面の間延期とさせていただきます。

「みなとオアシスるもい」のポイント!!

- ★代表施設「船場公園（るしんふれ愛パーク）」は、留萌の玄関口として多数の旅行客を受け入れており、地元特産品の物販、カフェに加え、体験学習室やイベント開催等を行っている情報発信・交流施設です！
- ★留萌市が制定した毎年5月5日のかずの子の日には、「かずの子のマチ留萌」フェスタを開催しており、かずの子の販売、グルメ屋台等を実施、また、5月～9月には「うまいよ！るもい市」にて、浜焼き、鮮魚農産物直売、ホタテ釣りの他、イベント内で、甘えび、ホタテ等の詰め放題も実施しています！



【代表施設】船場公園
（るしんふれ愛パーク）



「かずの子のマチ留萌」フェスタ



うまいよ！るもい市

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記URLからもご覧いただけます。

- ・国土交通省港湾局HP：http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般社団法人ウォーターフロント協会HP：<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：後藤、小野田
Tel:03-5253-8111（内線46-452、46-453）
03-5253-8673（直通） Fax:03-5253-1651

「みなとオアシス」の概要

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

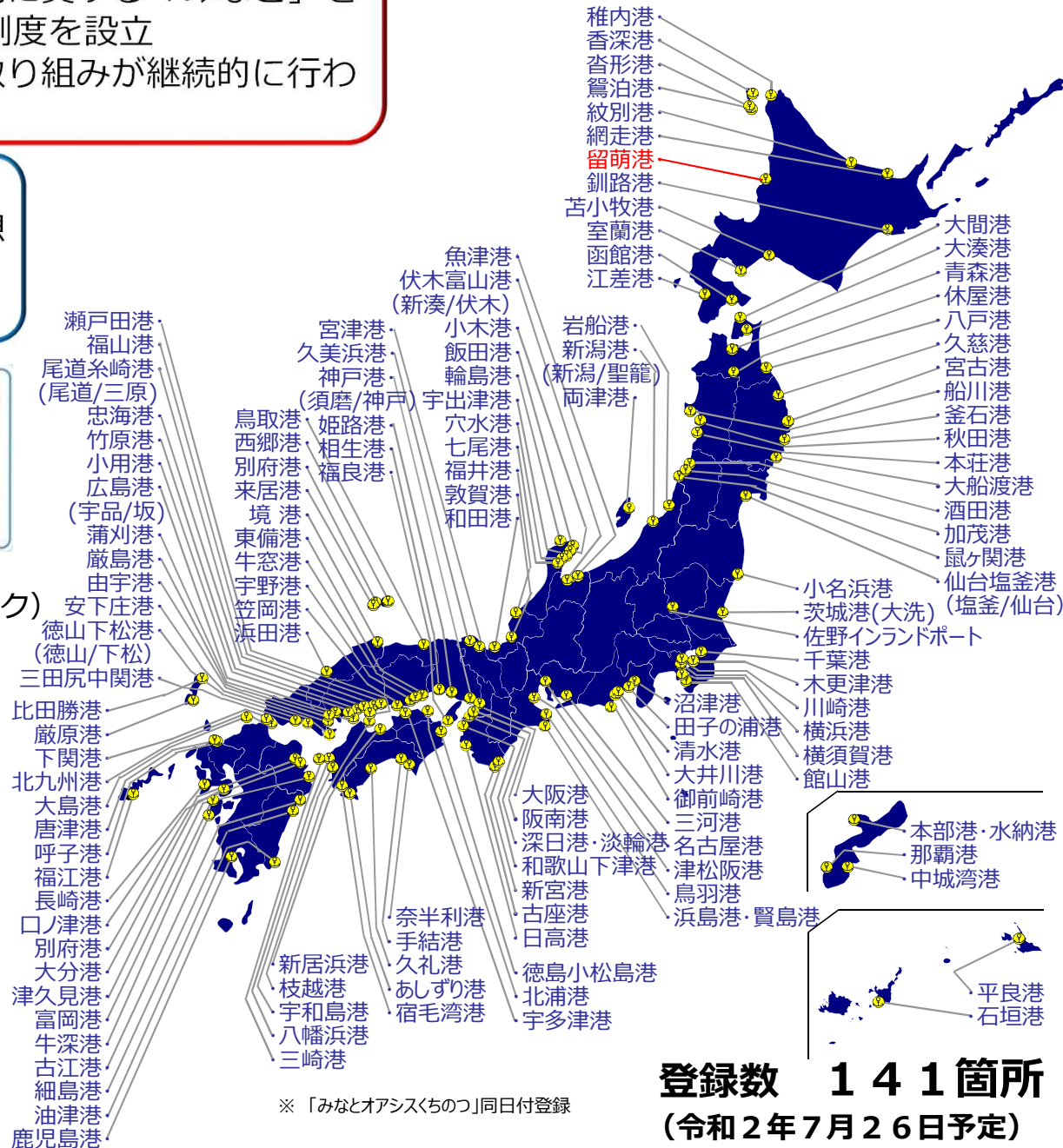
- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など



標章
(シンボルマーク)

○みなとオアシスの設置者・運営者

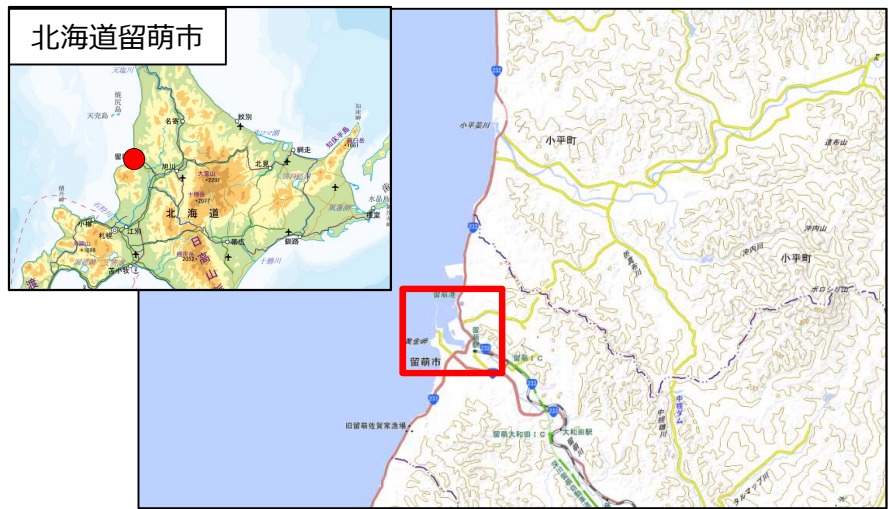
- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】	
設置者	留萌市
運営者	みなとオアシスるもい運営協議会
所在港湾	留萌港【重要港湾】
港湾管理者	留萌市
登録日	令和2年7月26日



【代表施設】



船場公園（るしんふれ愛パーク）

【主なイベント】



「かずの子のマチ留萌」フェスタ



うまいよ！るもい市



るもい呑涛まつり

みなとオアシスるもいの構成施設

ふなば 代表施設 船場公園（るしんふれ愛パーク）



留萌の玄関口として、多数の旅行者を受け入れる情報発信拠点であり、地元イベント開催や地域観光情報の発信、地元特産品の物販などを行っている。

体験学習室、展望施設、24時間トイレ等地域の交流の場としても機能しており、交流機能、情報発信機能、商業機能等を併せ持った施設である。



お土産売り場



カフェ



観光案内所

構成施設 南岸壁



岸壁と背後の市場が一体となって5月～9月の第3又は第4日曜日に開催する地域イベント「うまいよ！るもい市」の会場となっている。各種屋台や鮮魚販売等が実施され、賑わいの場となっている。

こたんはま 構成施設 古丹浜ふ頭-10m岸壁



クルーズ客船の寄港時の接岸場所となっており、寄港に伴うセレモニーが行われる。



学生によるマーケティング演奏



市民によるお見送り



クルーズ船寄港時の様子

おうごんみさき 構成施設 黄金岬海浜公園



黄金岬は、柱を積み重ねたような荒々しい奇岩が幾つも並び、独特な景観を持つ海岸。

日本海に沈むその夕陽は絶景であり、「日本の夕陽百選」にも選ばれています。夏季はキャンプ場や体験学習の場として賑わいを提供している。

みなとオアシスるもいのイベント

『かずの子のマチ留萌』フェスタ（5月）

5月5日は留萌市が制定する、『かずの子の日』、船場公園でのかずの子の販売、グルメ屋台等、子供の賑わいブースによるイベント。



るもい呑^{どんどう}まつり

夏最大の祭り「るもい呑^{どんどう}まつり」。船場公園を特設会場にとり行われる前夜祭では、各種ステージや留萌市ならではの味覚を楽しむことのできる屋台が出店します。

本祭の見どころは、「やん衆あんどん」です。約400人の「はねと隊」と呼ばれる踊り子が、笛や太鼓の音に合わせて市内の目抜き通りを踊りながら練り歩きます。留萌市内全体が賑わいを見せる夏の風物詩です。



うまいよ！るもい市（5～9月 第3又は第4日曜日）

グルメ屋台や浜焼き、お楽しみカンパ大抽選会、鮮魚農産品直売、ホタテ釣りの他、『もってけ！目玉企画』のイベントとして、甘えび、ホタテ等の詰め放題を実施。



うに獲り体験

夏休み中の子供を対象として、留萌前浜で獲れたうにを海浜公園内に放流し、地場産業の必要性や新たな留萌の魅力を発信するため、うに獲り体験を実施。





交通アクセス

<車>

- 札幌方面から：
国道231号経由で約2時間30分
道央自動車道、深川・留萌自動車道経由で約2時間
- 旭川方面から：
国道12号経由で約2時間
道央自動車道、深川・留萌自動車道経由で約1時間
- 千歳空港から：
道央道、深川・留萌自動車道経由で2時間
- 稚内方面から：国道232号線経由で約3時間

<JR>

- 札幌駅から特急で約2時間20分
- 旭川駅から特急で約1時間30分

<バス>

- 札幌から高速バスで約2時間20分
- 旭川から高速バスで約2時間10分

<飛行機>

- 羽田空港⇒新千歳空港
- 新千歳空港から札幌まで、JRで約40分

観光案内の問合せ先

【NPO法人留萌観光協会】 電話：0164-43-6817 <http://rumoi-rasisa.jp/rumoide/>

周辺の宿泊情報

留萌の自然を楽しみながら宿泊してみたいはかがですか。

【NPO法人留萌観光協会】 電話：0164-43-6817 <http://rumoi-rasisa.jp/rumoide/>